

水田園芸等排水対策実証圃研修会・実演会開催要領

1 目的

米の需要が年々減少するなかで、麦大豆や露地野菜など水田を利用した畑作物の生産は、農業経営において今後益々重要となっている。これらの栽培では、トレンチャーやサブソイラで排水対策を行っているが、いまだ湿害のため低収になることも多く見られる。

そこで、水田を畑のような排水の良い圃場にするために、地面下にカットドレーンによる補助暗きよを施工することや圃場表面に傾斜をつけて排水促進する傾斜施工などの技術を取り入れ、排水対策を強化することにより、ブロッコリー等園芸作物の栽培実証を行い、園芸の生産拡大に資する。

2 日時 令和5年8月23日(水)9:30~11:30

3 場所 (集合・研修会)JA福井県鯖江西部ふれあいセンター資材倉庫(別紙地図参照)
(鯖江市大倉町21-1、TEL:0778-62-3203)
(実演会)鯖江市 サンサン農園圃場(別紙地図参照)
(鯖江市西大井町)

4 主催 丹南農林総合事務所、丹南農業農村振興会

5 共催 株式会社北陸近畿クボタ

6 内容および日程

【鯖江西部ふれあいセンター】

○9:30~10:10 研修会

「水田園芸等排水対策実証圃における排水対策施工の取組み報告」

○10:10~10:30 現地へ移動

鯖江西部ふれあいセンターから参加者を実証圃まで搬送。

【西大井町実証圃】

○10:30~11:30 実演会

全自動移植機実演 (雨天等で圃場条件が悪い場合は中止する場合があります)

7 参集者 丹南管内ブロッコリー生産者、園芸作物生産者、北陸近畿クボタ、スガノ農機、
丹南地区5市町、JA福井県、その他農業関係団体